



江南小だより

八戸市立江南小学校 学校だより
令和6年3月26日発行
通算第556号

たゆまざる 歩みおそろし かたつむり

校長 笹川 カ

これは、北村西望という彫刻家の言葉です。長崎平和記念像の制作に関わった人です。ある日、作業を始めようとしたら、昨日の夜は足元にいたカタツムリが、次の日には高い像のてっぺんまで登っていてびっくりしたそうです。北村さんは、これ以降、自分は天才ではないので人が5年でやることを10年かけてでも、じっくりやろうと決心したということです。



◆ ◆ ◆
ここで19日（火）に行われた江南小学校卒業式の式辞の内容を引用させていただきます。

～前略～

「朝、目が覚めたらカッコいい自分になっていた」なんてことはありません。やはり、カッコいい自分に向かって、一日一日を積み重ねていくしかないですね。元メジャーリーガーのイチロー氏は「夢をつかむことというのは一気にできません。小さなことを積み重ねることで、いつの日か信じられないような力を出せるようになってきます」と、当たり前での繰り返しや努力の連続が大切であることを話しています。ぜひ、みなさんには一日一日を大切に作る中学生になってほしいと思います。

～後略～

このように卒業生にお話をしました。

小学生も中学生も努力次第で、いくらでも夢をかなえることができます。無限の可能性を秘めているのです。そして、その歩みはカタツムリの速さで十分なのです。大事なことは努力を続けること。江南小学校の子どもたちが、夢に向かって伸びていくことを心から楽しみにしています。



令和5年度の全ての課程が修了しました。保護者のみなさまには、江南小学校の教育活動へのご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。来年度も引き続き「子どもの成長」という共通の目標に向かって共に歩んでいきたいと思っています。よろしく願いいたします。